

キャラクター名
夜 兎龍(イエ・トゥーロン)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	格闘家	カヴァー	殺人拳の使い手
	エグザイル					
オプション	年齢		21	性別	男性	
覚醒	渴望	衝動	解放	初期侵食率	40%	
出自	名家の生まれ	経験	絶縁	邂逅	(・ω・)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	5	1	0			6	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	0	0	1			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	8		射撃			RC			交渉		
回避	9		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
リミットオフ	白兵	6r+8	1	Lv+8		エフェクト《破壊の爪》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
【一般】使用者		ロイス			
コネ:		対象	感情(pos)	感情(neg)	消費
【ユニーク】デモンズシード:完全獣化		[Dロイス] 対抗種(カウンターネグイット)	P	N	
【ユニーク】リーサルシャイン		(親) 夜 兎龍(イエ・トゥーロン)	P 執着	N 敵愾心	
【エンブレム】ウォーモンガー		エリファス	P	N	
【エンブレム】リスクジャンキー		ドラクリウス	P	N	
		インデックス	P	N	
		×ロウ・ヴォルフ	P	N	
			P	N	
		最大財産P:	4	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
フルパワーアタック	3	4	セットアップ	至近	自身	自動	80%	
効果: ラウンド間: 行動値[0]、攻撃力+[Lv*5]								
ヒュドラの怒り	3	4	セットアップ	至近	自身	自動	100%	
効果: ラウンド間: メジャー判定ダイス+[3]、攻撃力+[Lv*3]、効果中は自身『BS[暴走(タイタス以外回復不可)]』								
完全獣化	4	6+1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン間: <肉体>判定ダイス+[Lv+2]、アイテム《素手》以外装備使用不可								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン間: 変更『素手データ《破壊の爪》』								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン[Lv]: 封鎖無視・接触無視・離脱可能な戦闘移動								
鷹の翼	3	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン間: マイナー解除まで飛行状態化、マイナー使用で再飛行状態化、飛行状態間ドッジダイス+[Lv]								
生命の黄金率	3	5	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン間: <肉体>判定ダイス+[Lv+1]、エフェクト《形状変化:○》効果複数適用可能化								
千変の刃	5	5	マイナー	至近	自身	自動	解放120%	
効果: シーン間: 変更『白兵攻撃の対象[範囲選択]』、攻撃力+[Lv*3]、自身『BS[暴走]』								
オールレンジ	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定ダイス+[Lv]								
コンセントレイト:エグザイル	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: 判定クリティカル値-[Lv:下限値7]								
蛇の動き	3	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果: ドッジダイス+[Lv]								
リフレックス:エグザイル	2	2	リアクション	至近	自身	-	-	
効果: 判定クリティカル値-[Lv:下限値7]								
異形の歩み	1							
効果:								

中国の辺境に存在する殺人拳『月兎拳』継承一族『夜』で生まれ育った青年。一見すると笑顔が絶えない飄々とした優男だが、本性は極めて凶暴な戦闘狂。そしてアルビノな皮膚のため、日中は日傘を差しているが基本的に夜に活動する。十三歳の頃に、その秘めたる凶暴性・危険性を懸念され後継者候補から外された。それ以降は世界中を旅しながら強さを求める一人の若き修羅の男となった。そのため実際の戦い方は『月兎拳』以外にも含めた我流戦闘術となっている。

